申請者記入欄

アクセス権限

ユーザ名	●●●●	E-mail	●●●●	権限	送信権限	
↓他のユーザ	ユーザ検索					
ユーザ名	●●●●	E-mail	●●●●	権限	送信権限	

セキュリティ保護のため、一定時間操作がない場合はタイムアウトが発生します。
長時間作業する場合や中断する際は、１時間程度を目安に必ず保存をしてください。
タイムアウトが発生した場合、入力中のデータが失われますのでご注意ください。

動物実験実施報告書

承認番号：

金沢大学長殿

下記の申請書について報告します。

動物実験責任者

所属名	●●●●	職名	●●●●
フリガナ	●●●●		
氏名	●●●●		
E-mail	●●●●	連絡先TEL	●●●●
教育訓練の受講状況	◉受講 ○未受講		

１．承認番号

２．実験課題名

●●●●

○計画どおり実施
○一部変更して実施
※動物に加える処置が追加・変更、使用系統数が増加した場合は、変更申請書を提出すること。
ただし、計画最終年度の場合は、「５.特記事項」にその概要と理由を記載すること。
○中止

使用動物

	動物種	計画匹数	使用総匹数	１年目 使用匹数	２年目 使用匹数	３年目 使用匹数	４年目 使用匹数	５年目 使用匹数
1	●●●	●●●						

４．成果（最終年度のみ記載）

遺伝子組換え実験計画書

	承認番号	受付番号	遺伝子組換え実験計画書
1			

添付無し。

感染実験に係る微生物等使用・保管申請（届出）

添付無し。

５．特記事項

動物実験実施に伴う自己点検項目

＊点検結果で「いいえ」又は「ある」をチェックした場合は、備考欄にその理由を記入すること

１．過去１年間に動物を用いて本研究に関する実験を行ったか？

○はい　○いいえ　　備考：

２．実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？

○はい　○いいえ　　備考：

３．げっ歯類以外の動物の大規模存命手術(開胸術、開腹術、開頭術など)は専用の手術室で実施したか？

○はい　○いいえ　○該当せず　　備考：

４．げっ歯類以外の動物の大規模存命手術(開胸術、開腹術、開頭術など)は無菌的に実施したか？

保存　相談　付箋作成　PDF作成

5．侵襲性の高い大規模存命手術(開胸術、開腹術、開頭術など)は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？

○はい ○いいえ ○該当せず　備考：

6．存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理(術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など)を実施したか？

○はい ○いいえ ○該当せず　備考：

7．計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？

○はい ○いいえ ○該当せず　備考：鎮痛・麻酔薬名

8．計画書に記載した安楽死法を採用したか？

○はい ○いいえ ○該当せず　備考：安楽死法

9．苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？

○はい ○いいえ ○該当せず　備考：

１０．実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置(安楽死も含む)を実施したか？

○はい ○いいえ ○該当せず　備考：

１１．動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病(アレルギーを含む)の罹患はあったか？

○ない ○ある　備考：傷害、疾病名

保存　確認

Contact:
動物担当窓口, E-mail risomu@adm.kanazawa-u.ac.jp